

地域おこし協力隊が行く

Vol.14

今月の担当:青空 カント隊員、伊藤 航輝隊員

6月に着任してから初めての担当です!

インスタグラム → 更新中です!



カント隊員



焼尻めん羊まつりで体感した、島と人のあたたかい魅力

初めての報告となる今回は、8月に開催された「焼尻めん羊まつり」に参加してきた様子と、そこで出会った最高の体験をお届けします。当日は8時30分発のフェリー「おろろん2」に乗り込み、フェリー内は会場に向かう人たちで予想以上の賑わい!僕はフェリーのデッキに出て、心地よい潮風を感じながら海を眺め、ゆったりとした贅沢な時間を過ごしていました。

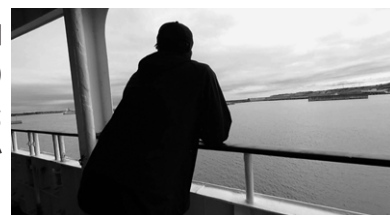
9時30分に焼尻港へ到着し、既にスタートしていたイベント会場からは、スタッフの皆さんや参加者の方々が温かく手を振って出迎えてくださり、到着した瞬間から胸が高鳴りました!会場に足を踏み入れると、めん羊まつりは超満員の大賑わい!焼尻島や羽幌町内の方はもちろんのこと、苫小牧や札幌、さらには東京からお越しの方まで、全国から多くの人々が集まっていました。

お目当てはなんといっても、焼尻島名物の「サフォーク」のジンギスカンです。僕も早速いただいたのですが、お肉がとても柔らかく、肉肉しい旨味に満ちていながら全く臭みがありません。まさに絶品で最高の一言でした!午前中はホタテの炊き込みごはんも提供されており、こちらも非常に魅力的でした。

さらに会場では、北海道出身の3組のアーティストによる素晴らしいライブ演奏も行われていました。島と海の壮大なロケーションを眺めながら、素敵な音楽に耳を傾け、美味しいジンギスカンと冷えたビールを味わう時間は、まさに極上の体験でした。



今回特に心に残ったのは、焼尻島の人々の気さくで温かい人柄です。皆さん笑顔で声をかけてくださり、島の温もりを肌で感じる事ができました。次回はぜひ泊まりで、ゆっくりと島に遊びに行きたいと思います!これからも羽幌町・焼尻島・天売島の素晴らしい魅力を全国へ発信していきます。



伊藤隊員



天売高校学校見学会と天高祭での撮影を通して

7月11日・12日の2日間、天売高校の学校祭「天高祭」が開催されました。11日には天高祭開催と並行して学校見学会も行われ、全国から天売高校に関心を寄せる5名の中学生が参加してくれました。未来の学び舎を探す皆さんが、真剣なまなざしで説明に耳を傾ける姿が印象的でした。

12日には、3年生を中心に長い時間をかけて準備してきた和太鼓とよさこいが披露されました。これまでの努力の集大成となる、力強く心を揺さぶる演舞に、会場は大きな拍手に包まれました。また、多くの島民の皆さんからも様々な出し物をご披露いただき、会場全体が大いに盛り上がりました。ご来場くださった皆さん、そして準備や運営など学校祭のさまざまな場面で力を貸して下さった島民の皆さんに、心より感謝申し上げます。

今回の天高祭を通して、天売高校が生徒の学びの場であると同時に、島民の皆さんにとっても欠かせない存在であることを改めて実感しました。今後も天売高校ならではの魅力をより多くの方に伝えられるよう、一層広報活動に力を入れてまいります。